

令和4年度湘南大庭地区郷土づくり推進会議  
＜全体会議（第3回定例会）議事録＞

日時：2022年（令和4年）6月7日（火）19：00～20：30

場所：湘南大庭市民センター 2階 第1談話室

出席者：8名

欠席者：1名

傍聴者：なし

（事務局）湘南大庭市民センター 矢内センター長、齊藤主幹、菅谷

---

## 1 前回の確認

- ・＜資料1＞第2回定例会議事録（案）→ 全体承認
- ・次回からは、事前に委員に送付（メール）し、確認してもらう。

## 2 湘南大庭地区の課題について ＜課題シート＞

### (1) スライド説明（時津議長）

#### 【エクセルシートにまとめた資料をPC+プロジェクターで投影しながら進行】

- ・各委員から提出された課題を一つのシートに加工してみた結果、様々な点で個々の思いが表現されているため、見やすいように分類する必要がある。
- ・まずは、『健康：青』『ICT：黄』『地域づくり：緑』を柱として色分け作業をして欲しい。そのため各自で作業をしていただきたい。
- ・各自から出された課題を急いで絞りすぎないようにしたい。（強引に進めない）もっと整理に時間をかけて良いと思っている。この作業が重要である。
- ・全部の課題を進めていくことは現実的ではないので、場合によっては、各委員が提案した課題のプロジェクトリーダーとなって、進めていくことも想定される。

→時津議長が作成したシート（A3両面）は、委員それぞれの思いをそのまま表現したものとなっている。この思いを全員で共有することが重要です。そのことから、「この場がその場であること」を皆さんにも十分ご理解していただくよう補足させていただきます。（事務局）

### (2) 主な意見

- ・全体の内容を見た感想として、おおまかに「地域を知る」「住みやすいまちづくり」「すこやかな暮らし」の3つに分けられる感じ。
- ・広報誌を発行しても無関心な場合がある。楽しそう、わくわくするような、興味を持ってもらえるような工夫が必要である。

- ・「湘南大庭らしさ」を知ってもらい無関心の人たちをなくすようにしたい。
  - ・継続事業である「健康なんでも相談事業」、「ラジオ体操」等は、保健医療センターに移管してはどうか。
  - ・湘南大庭のシンボルである城址公園の有効活用、活性化等については、協議する会議体をつくりたい。
  - ・発信・情報提供の方法が重要と考える。(継続事業に対しても不安をもたせないようにする。
  - ・郷土づくりがこれまで継続してきた事業については評価するべきである。  
(引き続き、郷土づくり推進会議で取り組むもの、地域団体等に移管するもの等)
  - ・課題によっては自治会連合会などにも情報や動きが重複してしまうことはないでしょうか？(横のつながりに対する不安)
- 郷土づくり委員の中には、「自治会連合会」「地域活性化協議会」のメンバーも入っていますので情報の共有ができています。また、市民センターでは、その担当者が郷土づくり推進会議を担当しているので、事務局が間に入り棲み分けを行い、責任をもってしっかりとコーディネートをしていきます。

### (3) 今後の進め方

- 現在の課題シートのボリュームでは収まりきらないため、簡略化していく。
- 郷土づくり推進会議たよりを8～9月を目途に発行する。
- A3見開きに各委員が考える課題を掲載する。
- 次回、定例会までに作業を進める。

### 3 その他

- ・第37回湘南大庭ふるさとまつり →10/22(土)、10/23(日)開催予定
- ・参議院選挙期日前投票所までの移動支援  
→湘南大庭地区限定で実施(参考資料のとおり)

次回 6月23日(木) 19時～ 第2談話室

以上